

第3回 みどりの式典

「みどりの学術賞」と 「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」を授与



「みどりの式典」が4月24日に、天皇后両陛下の御臨席のもと、麻生内閣総理大臣、石破農林水産大臣等関係大臣ほか450人が出席し、東京都千代田区の憲政記念館で開催されました。

「みどりの式典」は、平成一八年の閣議決定により設けられたものであり、内閣総理大臣（内閣府）が主催し、みどりの学術賞と緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰の授与が行われます。

「みどりの式典」に出席した麻生太郎内閣総理大臣は、「国民の祝日である『みどりの日』は、自然に親しむとともに、その恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ日として定めら

れました。都市の緑をはぐくみ、美しい森林を整備することは、いまや、人類共通の課題である地球温暖化防止に向けての重要な取組でもありません。私は、先人の努力に深く感謝しながら、自然と共生できる循環型社会を実現し、次の世代へと引き継ぐ取組を進めていきたいと思っております。と挨拶し、国民が「みどりに」に関心を持ち、理解を深めることを期待する気持ちを表明しました。



みどりの学術賞

みどりの学術賞は、「みどりの日」についての国民の関心と理解を一層促進するとともに、「みどり」についての国民の造詣を深めるために創設されたもので、国内において、植物、森林、緑地、造園、自然保護等に係る研究、技術の開発、その他「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に対して、内閣総理大臣が表彰を行います。

第三回目となる本年の受賞者は、和田正三氏と矢原徹一氏の二名で、それぞれの功績は以下のとおりです。

和田正三

九州大学大学院理学研究院特任教授
東京都立大学名誉教授



光生物学の分野において、植物が正常な発達をするために必要な光受容体の一つとして、赤色光域と青色光域を吸収できるキメラ光受容体



植物は光を浴びるとさまざまな反応をする。写真はタラノキの葉。

ネオクロムをシダ植物で発見し、また、葉緑体が光合成効率を高めるために弱い光に集まり、障害を避けるために強い光から逃避する「葉緑体光定位運動」の光受容体がフォトトロピンであること、シダ植物ではフォトトロピンの他にネオクロムも働いていることを発見し、斯学の発展に貢献したことが評価されました。

矢原徹一

九州大学大学院理学研究院教授



進化生物学の分野において、植物が、昆虫や病原体などとの相互

作用に基づく繁殖戦略によって種の多様性を生み出していることを明らかにするなど顕著な功績を挙げられています。また、日本の野生植物の絶滅リスクを網羅的に評価したレッドデータブックのとりまとめに中心的な役割を果たすとともに、生物多様性保全の必要性を科学的に明らかにした著作や実践的な活動を通し、国民の理解増進に寄与したことが評価されました。

緑化推進運動功労者 内閣総理大臣表彰

平成二一年度の緑化推進運動の功労者として受賞した方は、個人が一名、団体が八団体、学校が三校、地方公共団体が一団体の計一三者・団体となりました。個人で受賞した神

山精二氏（栃木県鹿沼市）は、長伐期優良大径材の生産を目標に造林・保育事業に専念し、後進の指導や林業技術の向上、林業の振興に貢献するとともに、県土の緑化推進にも貢献したことが評価されました。受賞者は以下のとおりです。

◇個人…神山精二

◇団体…虹別コロカムの会（北海道野付郡別海町）、蔵王町 向山行政区（宮城県刈田郡蔵王町）、日置電機株式会社 本社工場（長野県上田市）、稲刈棚田ルネッサンス実行委員会（奈良県高市郡明日香村）、大山の頂上を保護する会（鳥取県西伯郡大山町）、長尾ふれあいパーク花壇管理委員会 長生会園芸クラブ（香川県仲多度郡まんのう町）、上浮穴林材業振興会議（愛媛県上浮穴郡久万高原町）、遠賀川源流の森づくり推進会議（福岡県嘉麻市）

◇学校…水戸市立梅が丘小学校（茨城県）、高岡市立成美小学校（富山県）、知多市立旭東小学校（愛知県）

◇地方公共団体…郡上市（岐阜県）